

「坂柿一統記(抄)」

目次

序

- 1 坂柿一統記序
- 2 坂柿一統記自序
- 3 付言

第一 家伝

- 1 菅沼姓の始まり
- 2 中設楽村の由来
- 3 菅沼新三郎・四良太夫・与平、三代
- 4 御竿請与兵衛定椿代
- 5 中興七良兵衛春国一代
- 6 与平定賢代
  - (1) 与平、侍に立ち向かう
  - (2) 与平の少年時代
  - (3) 七良兵衛の苦悩とその後
- 7 本郷の豪傑男 伊勢路を行く
- 8 老後の生活保障
- 9 持山と入合
- 10 せきれい橋
- 11 お鯨祭り
- 12 父宗碩徳代
- 13 中設楽の花祭りの始まり

第四 地元での医業生活

- 1 離婚を考える
- 2 長寿安養秘伝の巻
- 3 病床の恋患い
- 4 役人不信
- 5 狂犬に襲われる
- 6 徒然草から一言
- 7 世話好き
- 8 俳諧を楽しむ
- 9 諫めを受ける
- 10 遊女の世話
- 11 医は仁の術なり
- 12 多勢に従わんや
- 13 殺生を禁ず
- 14 誠の仁者
- 15 三河で初めての種痘
- 16 物忘れ防止策
- 17 中庸の諫め
- 18 長年経過した貸金証文の効力

第五 新城での出張生活

- 1 新城移転の決意
- 2 新城での開業祝い
- 3 茶席のとまどい
- 4 諫めに弁明する
- 5 秘密 天福自得論
- 6 金色の切粉砂
- 7 論語読まずの論語知り
- 8 「一統記」を、なぜ書くか

第六 郷里での生活

- 1 早朝の火事と帰郷
- 2 折々の俳諧
- 3 猪狩りと殺生
- 4 持山と持たざる者
- 5 昌平塾の学則
- 6 喜びも悲しみも
  - (1) 元服祝い
  - (2) 草津まで湯治旅行
  - (3) 妻の死別と再婚
- 7 井道(山田用水)の修繕・再作
- 8 祭りの後始末
- 9 変死事件の処理
- 10 伊勢お蔭参り
- 11 家塾での子弟教育
- 12 (1) 祖父七郎平の代

第七 名主後見として

- 1 議定論騒動への関与
- 2 大風雨・市場の大火
- 3 江戸・上州への旅日記
- 4 「大塩平八郎の乱」に思う
- 5 種痘法問答

第八 隠居

- 1 丈夫な子の育て方
- 2 いろは歌に潜む真理
- 3 食べ物のうまさ
- 4 博奕を好むことなかれ
- 5 道に背く者
- 6 父の最後を思い出す
- 7 書き残す筆に心は有馬山
- 8 遺言

【補遺】歪められた真実 飯田の仇討事件

- 別表1 東栄町の戸数・人口の推移表
- 別表2 文政の頃の医者者の状況
- 別表3 年表
- 【参考資料】菅沼家のルーツ探索
- 別表4 菅沼家系譜
- 別表5 「坂柿一統記」中における「論語」、「孟子」等からの主な引用句

【主な参考文献】

- 1 医学への目覚め
- 2 結婚
- 3 信州飯田本山良純へ入門
- 4 屈原「漁父の辞」を思う